

Ctrl Shift E ウィンドウの大きさに合わせて最大表示

1 倍率 100%

r

短形選択ツール rectangle の "r"

楕円選択ツール

自由選択ツール

あいまい選択ツール

色による選択ツール

電脳バサミツール

前景部分選択ツール

テキストツール

ブレンドツール グラデーション 選択範囲の指定が必要

描画色と背景色の設定

左下 = ツールオプション

各ツールの詳細設定

ダイアログの利用

タブ（ドック）を使うと便利。

描画関連ツール&ダイアログ 8 種類

- 鉛筆

- 消しゴム（透明色になる）

- インク

- 文字

- 絵筆

- エアブラシ

- スポイト

- 色ダイアログ

短形選択

ツールオプション→ハイライト表示

選択範囲を指定→範囲内クリックで範囲確定

Shift + Alt 画像コピーで移動

Alt + Ctrl 画像切り取りで移動

ドラッグのみ 選択領域の移動

#### パスツールによる領域選択

- クリックで直線による選択
- ドラッグによるポイントの移動
- Ctrl + Shift クリックで、パス、ポイントの削除
- Ctrl を押しながらポイントをクリック バンドルの表示

パスを曲線に変化させることができる

2 直線でパスを変化させられる（角の二等分線と関連？双曲線？）

- Ctrl + 始点クリック パスを閉じる （単に Enter でもできるかも）

- パスによるストローク描画

#### クイックマスク

鉛筆、絵筆ツールなどにより、目に見える形で選択範囲を調整できるモード

#### 塗りつぶしツール

描画色塗り、パターン塗りなど

閾値の調整

#### ブレンドツール

グラデーション状に色を塗れる

自作も可能

#### 色バランスのコントロール

選択領域をクイックマスクで選択し、

選択領域のみ、色バランスをコントロールでき、変化させるのも有効

#### 移動ツール

#### 整列ツール

#### 切り抜きツール

#### 回転ツール

#### 拡大縮小ツール

#### 剪断変形ツール

#### 遠近法ツール

#### 反転ツール

#### (11/15) スタンプツール

まず、「Ctrl+クリック」で、修正のための色（ポイントを指定する）

修復ブラシツール 周りの色と合わせながら修復できる  
遠近スタンプツール パースの設定をしてから、ポイント指定

ドラッグで修正すれば、コピーに近いことができる。

(12/15) レイヤーダイアログ / レイヤーメニュー  
フローティングレイヤーの固定... 画像をコピーして張り付けた後に、  
その画像を直下のレイヤーと合成するのに使う

レイヤーの表示と非表示  
レイヤー順序の入れ替え  
二つのレイヤーを統合  
レイヤーの透明部分を保護  
レイヤーの拡大と縮小  
レイヤーの自動切り抜き

(13/15) レイヤーモード / レイヤーマスク  
不透明度、レイヤーモード (乗算、スクリーン、オーバーレイ etc. )  
フローティングレイヤー  
↑ 画像の切り貼り時の一時的保存がなされるレイヤー

固定 or 新規レイヤーとして設定  
レイヤーマスク  
描画系ツールを使う  
レイヤーマスクの表示、適用 / 削除

(14/15) 描画ツール感覚のレタッチ  
ぼかし / シャープ / にじみ / 暗室 ツール  
オプションの設定が重要  
不透明度 レタッチには 50 % くらいがよい  
ブラシ レタッチには、はじめは大きめ、最後は小さめ  
割合 差が大きい

表示 → グリッドの表示  
画像 → グリッドの設定

ズームツール  
定規ツール

(15/15) フィルタと script-Fu

フェード

↑ フィルタかけた直後に、不透明度の調整などで効果を軽減する